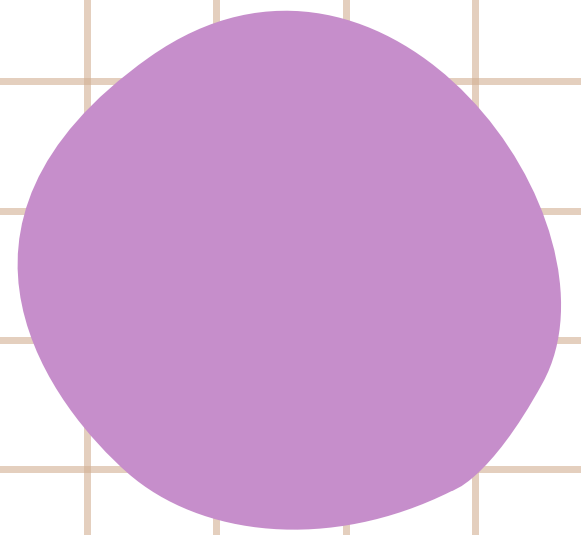




アフターコロナで
 どうするどうなる!?
 PTAの取組み方

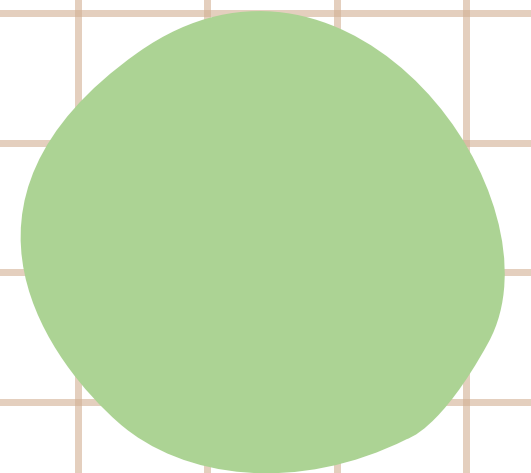


大田区立おなづか小学校
 PTA広報委員会



がまのほ

No.237



もくじ

- 【巻頭特集】 アフターコロナでどうするどうなる!? PTAの取組み方
- 学芸会 ○ 6年生 とうぶ移動教室 ○ 3年生 社会科見学
- 4年生 遠足 ○ 2年生 遠足 ○ 1年生 生活科見学
- 3年生 遠足 ○ お祭り集会
- 【特別企画】 親子3世代で語るおなづか小学校の歴史



アフターコロナで どうするどうなる！？ PTAの取組み方



「PTA会長をやったのは、子ども達や保護者の方、先生方などを通して自分も成長できたこと」と語る森さん。この日も校長先生、副校長先生と和気あいあいとコミュニケーションをとりつつ、フリージョイランニングを子ども達と一緒に全力で楽しんでいる姿も印象的でした。

「PTAってどんな活動をしているの?」「共働き家庭にはハードルが高い?」「ポイント制度はあるの?」と、実際になってみないとわからないことが多い、おなづか小学校PTA本部役員&委員会。今回PTA会長の森さんにインタビューをさせていただき、コロナ前後で変わったこと含め、PTAの活動や裏側について丁寧にご回答いただきました。来年度の参考にも、是非ご覧ください!

Q. PTA本部の活動を教えてください

年間スケジュール

主な活動は以下の通りです。

4月・・・入学式で祝辞（会長）、新入生の保護者へPTAの説明（副会長）

8月・・・夏祭り開催

10月・・・ミニ運動会開催

3月・・・卒業式で祝辞（会長）

その他・・・会議、運動会のお手伝い、正門当番、校外パトロール、ガーデンパーティーなど

★会長のみ

年5～6回蒲田ブロック会議、他校の周年行事、研修会、総会、新年会、教育長懇談会、区長懇談会など外部の会への出席

主な役割について

【人数】全学年から15～20名

【任期】2年、以後任意で1年更新

【活動概要】

- ①各委員との調整
- ②PTA行事の企画運営、地域行事のお手伝い
- ③学校行事のお手伝い
- ④PTA会費の管理
- ⑤書類の作成・配布など

【主な仕事内容】

- 会長：外交（大田区の小学校60校、町会、青少対、大田区、教育委員会など）、PTA全体のまとめ役、卒入学式での祝辞など
- 副会長：会長不在の場合の代理、会長の補佐、書類配布など
- 書記：書類の印刷配布（令和6年度から書記は単体としてはなくなり副会長に取り込まれます）
- 会計：備品や記念品の購入、PTA会費の管理など
- 会計監査：PTA決算資料の監査

(※役割分担については本部役員選出後、平日昼間動けるか、PCが使えるかなどのアンケートを取り、現在の人数なども考慮して決定します。)

【全体で集まる頻度】

会議は年に2～3回、行事で年2回。都合の悪い方は無理に参加する必要はありません。



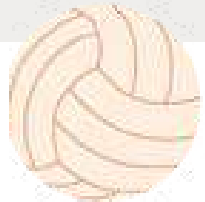
◎そもそもPTAとは?

Parent Teacher Association(保護者と教員の会)の略。委員会活動や行事を通して、保護者や地域の方々と、おなづか小学校をサポートし、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送る環境を支えています。PTA会員は保護者だけでなく、先生方も含まれています。

※詳細は「PTA会則」をご参照ください。

Q. PTA委員会の活動を教えてください

バレーボール委員会



【人数】希望者のみで全学年で20名まで(女性のみ)

【活動概要】

週2回の練習および蒲田ブロックバレーボール大会、審判講習会の出席、おなづか小学校PTAバレーボール大会の運営、おなづか夏まつりの出店など

【主な仕事内容】

- 各委員(全員)：練習への参加、夏まつり出店のお手伝い、PTAバレーボール大会のお手伝い
- 委員長：全体取りまとめ、他校との会議等参加
- 副委員長(1名)：委員長の補佐

【全体で集まる頻度】

練習:週2回(2023年度は木土19時～)

試合:年1回のPTAバレーボール大会

その他練習試合など

卒業対策委員会



【人数】6年生の各クラス3名以上

【活動概要】

卒業に関する行事の企画運営(主に卒業を祝う会の実施計画、当日運営など)

【主な仕事内容】

- 各委員(全員)：会議の参加、祝う会企画、当日手伝い
- 委員長：全体取りまとめ、本部役員との調整
- 副委員長(1名)：委員長の補佐

【全体で集まる頻度】

委員長(学年)次第。

年に3～4回程度の場合もありますし、年10回以上行う場合もあります。

学年委員会



【人数】各クラス2名

【活動概要】

- ①学年費の会計監査
- ②夏まつり、冬の行事、大田区こどもガーデンパーティーのお手伝い

【主な仕事内容】

- 各委員(全員)：学年費の会計監査、夏まつり、冬の行事、大田区こどもガーデンパーティーのお手伝い(各自どれか一つ)
- 委員長：各委員の取りまとめ、本部との調整
- 副委員長(2名)：委員長の補佐

【全体で集まる頻度】

今は実施していません。

※ミーティング実施は各年度にお任せ

校外委員会



【人数】各クラス2名

【活動概要】

- ①学年パトロールの実施(年に1～2回担当)
- ②正門警備当番表の作成配布
- ③夏のわくわくスクールのお手伝い

※夏休みのラジオ体操、休日校庭開放の維持管理および当番表の作成配布は休止中(令和6年度も予定なし)

【主な仕事内容】

- 各委員(全員)：上記の①～③のどれか1つを担当
- 委員長：各委員の取りまとめ、本部との調整
- 副委員長(2名)：委員長の補佐

【全体MTGの実施など】

最初の1回ぐらい。

※ミーティング実施は各年度にお任せ

広報委員会

【人数】各クラス1名

【活動概要】

年3回のがまのほ発行

- ①前期(10月/web)②後期(2月頃/web)③特別号(翌年度5月頃/紙面)

【主な仕事内容】

- 各委員(全員)：イベントや取り組みなどを取材、記事執筆
- 委員長：編集・レイアウト作成および内容確認、学校確認、納品、お知らせ用紙作成
- 副委員長(2名)：委員長業務フォロー、お知らせ用紙の印刷および仕分け

【全体で集まる頻度】

基本的になし。LINEグループでやりとり。

※ミーティング実施は各年度にお任せ



◎令和3年度より廃止

文化委員会、役員選考委員会、行事係(夏の行事係、冬の行事前日準備係、冬の行事係、学校保健係、ガーデンパーティー前日準備係、ガーデンパーティー午前担当、ガーデンパーティー午後担当)

Q. コロナ前後で変わったことはありますか？

取組みの変化

何となく昔からやっていたからとか、前年にならう…のような理由でやっていたものを洗い出し、本当に必要なのかどうか検討して縮小又は廃止しました。

具体的には本部役員の会議を年12回から2～3回に縮小、各委員の会議を年2～3回から年0～1回に縮小、年3回行っていた運営委員会は廃止、体育館で行っていた年度末総会及び定期総会は書面開催に変更、各委員の活動内容の変更及び縮小、行事系の廃止を行いました。

子どもたちに直接関係ないただの作業的なものはなるべく削減し、子どもたちに直接関係あることに時間を費やせるようにしています。

今後も縮小傾向は続きますか？

大きく削減されたのは、保護者の作業的なことがほとんどで、夏まつりや冬の行事などイベント自体の縮小はありません。行事系を廃止したのも行事を縮小したからではなく必要がないからです。

元々、毎年必ず1人1役をやらせるという理由から役員と委員以外の保護者を全員行事係にしていたのですが、本来はそんなに多くの人数を必要としていなかったため、本当に必要な人数を想定し現在は学年委員とボランティアの方にお手伝い頂いています。

今後のおなづか小学校PTAについて、どうあるべきでしょうか？

私が役員になったばかりの頃と比べるとPTA活動に費やす時間も無駄な作業も大幅に減っていますので、今後は縮小や廃止という側面ではなく、保護者の積極的な参加に目を向けたいと思います。

ボランティアへ応募してくれる方が増えていくと嬉しいですね。

私もあと1年ですのでどこまで出来るかわかりませんが、良い形で次期会長に繋がりたいと思っています。

◎必要なものを次世代に残す

コロナ禍を経たこと、そして時代の流れとともに、「なくてよかったもの」が明確になったPTA活動。

保護者・先生方の負担軽減になるとともに、本来注力すべき「子どもたちのためになること」に重きを置けるようになりました。

Q. PTAツール「サークルスクエア」について教えてください

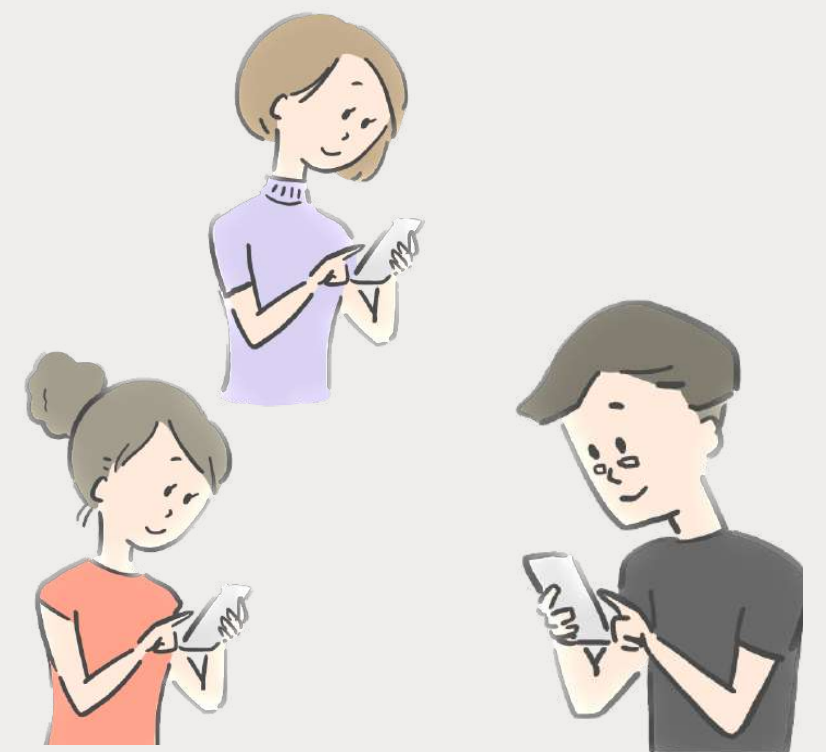
導入の決め手、背景

導入した理由は以下の通りです。

- ①書類の大量印刷、ホッチキス止め、整理などの業務を大幅に削減できる
- ②役員及び委員のマニュアルや資料などをアプリ上で共有できる
- ③アプリによっては正門当番の交代をお願いする人を探すことができる
- ④お手紙が届かない、保護者のお手紙の紛失等の心配がなくなる
- ⑤お手紙に追記や訂正があった場合、紙での再配布より負担なく気軽に行える
- ⑥アプリにアンケート機能があるため会員の意見を確認しやすくなる

今後、具体的にできること

- ①PTAからのお手紙等をメール添付で送ることができる
- ②アンケートや定期総会の賛否の回答などをアプリ上で行うことができる
- ③役員及び委員のマニュアルや資料などをアプリ上で共有できる



◎令和6年度より、本格導入予定

今年度は登録したメールアドレスに、各イベントのお知らせが届くのみでしたが、来年度より上記が実現するようです！ペーパーレスにもつながる上、お便りの紛失も防止できるなど大きなメリットが期待できますね。

Q. PTAのリアルについて教えてください！

フルタイムで働いていますが、それでもPTA役員になれますか？迷惑かけませんか？
(平日集まる頻度が多いとためらうことが多いです…)

以前は年に12回平日の夜に会議があり長いときは2時間を超えることもあったので、家事育児もしている私にとっても負担が大きかったですが、今は事前に平日の夜及び土日の昼間でアンケートを取り一番人数の多い日で開催しています。

参加は強制ではありませんし、不参加でもLINEグループで情報共有しますので参加できないことを負い目に感じる必要は全くありません。各自ができることを出来る範囲で協力して頂ければ問題ありません。

また、小さいお子さんがいる方は会議等に一緒に来ていただいても大丈夫です。

私も以前は保育園児を連れて参加していました。

他校ではPTA役員はポイント換算で卒業まで何を何回すればよいのかが明確にわかる仕組みや、本部役員になると永久不滅ポイントが付与され以降ほかのきょうだいが入学したときもその家庭は免除になる…といった取組みがありますが、今後そのようなことは考えていますか？

現状、おなづか小学校も本部役員をやるときょうだいはくじ引き免除しています。委員については学年ごとに家庭数がかなり異なるため、明確に何回と確定できませんが現状は6年間で1～2回となっていますので実質ポイント制と変わらないと思います。

残りの任期で委員の決め方も含めより良い方法を検討したいと思っています。

行事係がなくなったことにより、PTA本部への負荷が高まったように思えるのですが、実際はいかがでしょうか？

変わらないです。

他の質問でもお答えしましたが、行事係の仕事は学年委員とボランティアの方で足りています。

元々本部役員は行事に参加していましたが、行事係がなくなったことによる業務負担増はありません。

本部役員全体の負荷も数年前と比較すると数分の1以下になりました。

先生(学校側)とどのくらいのコミュニケーションを取りますか？
PTAの会議(総会以外)は、先生方も参加されますか？

主に校長先生、副校長先生と情報共有や情報交換を行っていますが、定期的な会議は町会の人なども交えた会議で年4～5回ぐらいです。

あと、去年から始まったフリー・ジョイ・ランニングに私もほぼ毎日参加しているので、必要があればそのときにコミュニケーションを取っています。

会議への参加は、年12回開催時は校長先生と副校長先生も毎回出席していただいていたのですが、現在はそもそも年2～3回ですし、その都度校長先生と副校長先生に相談し必要に応じて参加していただいています。

森さん、ご回答ありがとうございました！



来年度でPTA本部役員7年目ですが、最後の1年は集大成として今まで以上に尽力したいと思いますので今後もお協力をお願いいたします。
PTAについて何か気がついたことなどあれば何でも言っただけければと思います。
子どもたちも今年も楽しく学校に通いましょう！

Profile

森 正樹さん(48歳)

職業：税理士、行政書士

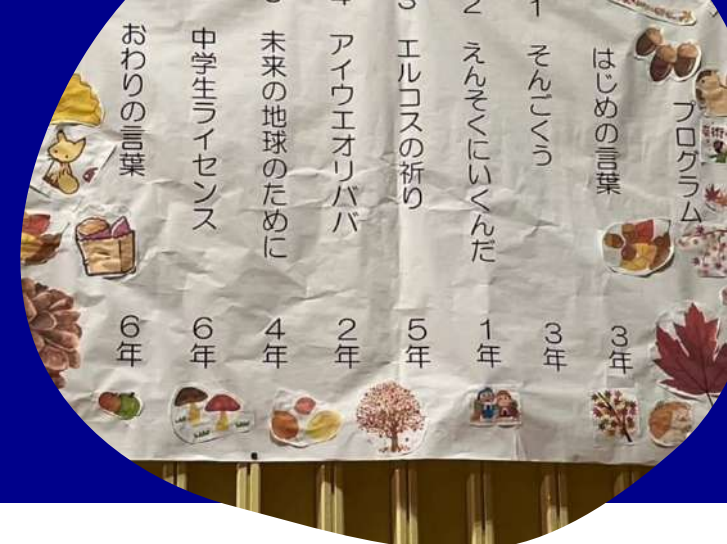
趣味：空手、ボクシング、キックボクシング、総合格闘技、

サッカー(コーチをしています)、読書、勉強、子供と遊ぶ

小学生の頃の夢：ボクシングの世界王者(視力の問題でプロ自体なれませんでした)

令和5年
11月17日(金)18日(土)

学芸会



今年は今和元年度以来、4年ぶりに全校児童が参集する学芸会が開催されました。1～4年生にとっては小学校での初めての学芸会でした。各学年ともにオーディションで配役を決めたり、場面ごとに分かれて練習をしたり、大道具を作ったりするなど、アイデアを出し合って、子どもたちが主体性をもって1つの作品を作り上げていったようです。すてきな作品を選んで下さった先生方に感謝を申し上げます。

1年生



えんそくにいくんだ

遠足を楽しみにする子ども、両親、カミナリの子ども、それぞれ役になりきって、大きな声を響かせていました。広い舞台、大勢の観客などたくさんのことを経験し、大きく成長することができたと思います。

2年生



アイウエオリババ

小学校初めての学芸会、家でもセリフや振り付けを毎日練習していました。振り付けは自分たちで考えたそうです。大勢の観客のいる中、2年生みんな堂々と表現している姿は感動的で大変元気をもらいました。

3年生



そんごくう

今回の劇ではオーディションから緊張感をもって練習に取り組む姿が見られました。本番までの過程でも皆の成長を実感できました。また登場人物たちの個性豊かな衣装も本格的で、見応えがありました。

4年生



未来の地球のために

総合の学習で学んだことから、子どもたちと先生で作上げた、考えさせられる作品でした。1人1人の声が体育館の一番うしろまで届き、届けたい思いが伝わってきました。合唱の歌詞がとてもよく、感動しました。

5年生



エルコスの祈り

前回の学芸会では可愛い小さな1年生だった子どもたちが小学校最後の学芸会では長いセリフを覚え、演技に磨きかけた姿を見せてくれました。また最後の合唱「語り合おう」の歌声が素晴らしく頼もしく見えました。

6年生



中学生ライセンス

素晴らしい劇を子どもたちだけで考え、楽しそうに演じた姿に感動しました。一人一人の演技、セリフがしっかり伝わり、歌もダンスもあり、とても楽しませて頂きました。小学校最後の学芸会で成長を感じました。

令和5年
9月5日(木)
～6日(金)

6年生 とうぶ移動教室

六年生では、初めてのお泊まり旅行

猛暑の続いた夏休み明けすぐの九月五日、六日にとうぶ移動教室で、長野県に行つて来ました。

コロナ感染症によつて伊豆高原移動教室に行くことができなかった学年であり、この学年では初となるお泊まり旅行となりました。

夏休み後半からつけ始めた健康記録。みんなと元気に行けるようにと体温の記録を忘れずつけました。一泊ながらも荷物多めで、全てに名前をつけたりしながら荷造りも楽しそう。

当日は、背と腹に二つのリュックを背負つて元気に出発。

たった一泊ですが、今何してるんだらうと思いをはせる親の気持ちは届いていたのでしようか(笑)

翌日、元気に帰宅。すぐに「お土産あるよ。」とおこづかいで買ったお土産やえのきなど渡してくれました。えのきは、すぐに夕飯の食卓にあがりました。

「疲れた、明日の学校きつい！」と言いなながらも、ハイキングでは景色がとてもきれいだつたとか、キャンプファイヤーでは火の粉が多く舞っていたこと、夜空に衛星が飛んでいるのが見えたなど、友だちと一緒に過ごした時間をたくさん話してくれました。

今回の泊まりがけの移動教室で、少しは親離れ、子供離れのきっかけになったご家庭も多かったのではないのでしょうか。



令和5年
9月15日(金)

3年生 社会科見学

～大田市場・京浜トラックターミナル・大森海苔のふるさと館・ビッグバード～

地元の歴史や地理を学んだ一日

社会科見学に行つてきました。今回の見学は、大田市場(青果部)、京浜トラックターミナル、大森海苔のふるさと館、ビッグバード(羽田空港)です。

久しぶりの校外学習に胸を弾ませて、元気いっぱいに出発しました。実際に市場の中に入り、市場は日本中から野菜やくだものを運び入れて、せりをして値段を決めてからスーパーなどに届けているところだということを知りました。

京浜トラックターミナルでは、一日約三千台のトラックが通つていふことや、広さが約二十四万平方メートル(東京ドーム約五個分!)もあることを教わりました。

大森海苔のふるさと館では、昔は大田区でも海苔作りをしていたことを学びました。知らないことをたくさん学び、とても有意義で楽しい時間を過ごせた社会科見学となりました。



令和5年
9月21日(木)

4年生 遠足

~平和の森公園~

グループ活動の 大切さを理解

コロナが明けてから初めての遠足。学校から京急梅屋敷駅までは徒歩で移動。こんな長い距離を歩くのは大変でしたが、みんな歩く道のりはあっというまでした。梅屋敷から乗った電車は、朝の通勤時間帯だったため、お父さんやお母さんはこんな電車で毎日通勤しているんだな、大変だなと思いはせた子も多かったようです。

公園にいたら早速アスレチックへ。水上アスレチックができなかったことがとても残念でしたが、四年生らしく班をつくり、班長のもと各グループでアスレチック体験をしました。

疲れてしまった子がいたら、みんなで休憩し、自分勝手な行動をとらないように注意するなど思いやりをもった行動ができ、グループ活動の大切さを理解できた遠足でした。時期柄、公園にはどんぐりがたくさん落ちており、友達と競争しながらどんぐり拾いをしたこともとても良い思い出になりました。

上級生の仲間入りをした四年生らしい班活動が、楽しい思い出とともに子ども達に成長も与えてくれた遠足でした。



令和5年
9月26日(火)

2年生 遠足

~多摩川台公園~

友だちと電車で 向かった遠足

天候に恵まれず二回も延期になった一年生の時の遠足。「今年はどうか晴れますように!」とみんなの願いが届いたかのように、この日は絶好の遠足日和でした。

二年生の遠足のめあては二つ。「ルールやマナーを守って考え行動すること」、「同じ学年のこと遊びもつと仲良くなること」。

今年クラス替えがあった二年生。友達の輪が広がるように、そして楽しい遠足になるように、事前にグループで何をして遊ぶか話し合い計画を立てました。

自然あふれる広い公園で、さまざまな遊びを通して、思いっきり身体を動かしました。去年叶わなかった外で食べるお弁当も、今年ようやく楽しむことができました。

今回、初めて電車で行った遠足。学校の友だちと乗る電車は普段より一層楽しかったことでしょう。

遠足を通して生まれた新しい絆がこれからの学校生活を支えてくれると願っています。



令和5年
10月6日(金)

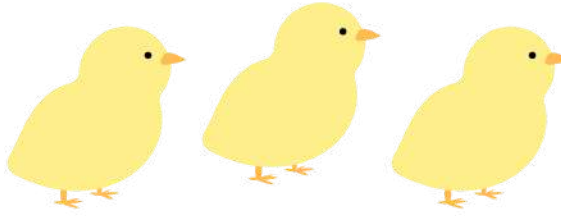
1年生 生活科見学 ~本門寺公園~

秋を見つけよう！

令和五年十月六日、気持ちの良い秋晴れにめぐまれ、本門寺公園へ秋をさがしにいきました。どんぐりやまつぼっくり、落ち葉など、たくさんの方の秋のめぐみを見つけたことができました。

お友だちと遊ぶ時間もとても楽しく過ごすことができました。行き帰りの道では、しっかりと整列して歩き、交通ルールもきちんと守ることができました。

並んだ黄色い帽子がひよこの行列のようで、とても可愛らしい光景でした。大切に持ち帰った秋の実りは、後日、工作や秋まつりのゲームなどで使いました。



令和5年
10月20日(金)

3年生 遠足 ~平和の森公園~

身体を動かして
友達と交流

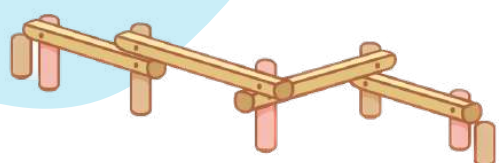
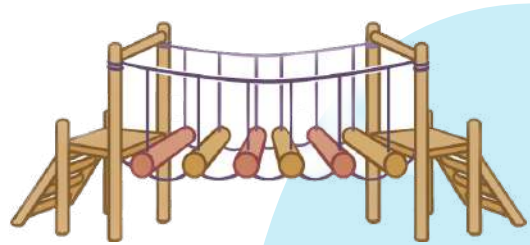
十月二十日、三年生は平和の森公園へ遠足にいきました。当日は少し涼しい晴天で天気にも恵まれ、絶好の運動日和となりました。

まず、学校から梅屋敷駅まで歩き、そこから電車に乗り、平和島駅へ。友達と一緒に電車に乗ることを楽しみにしていた子どもたちもたくさんいたようです。先生の指示を聞き、電車や駅でのマナーもしっかりと守っていました。

平和の森公園へ着くと、早速アスレチックフィールドへ。ここからは班行動となります。前もって、班の皆「楽しく」「元気よく」「皆で仲良く」など、「班のめあて」も考えていきました。アスレチックのコースは四十近くもあり、池の上を渡るアスレチックでは、落ちて水に濡れてもいいように、着替えも準備。難しいコースに苦戦しながらも、汗をかきながら思い切り体を動かし、楽しんでいる様子が見られました。

その後、公園で待ちに待ったお弁当の時間です。体を動かした後は、みんなでお弁当は格別だったようです。お弁当の後は、レクリエーションの時間。広い芝生広場でどんぐりを集めたり、鬼ごっこをしたり、班やクラスの垣根を越えて皆で思い切り遊びました。

学校へと戻って来たのは午後三時頃。一日中体を動かし、疲された様子もありましたが、今回の遠足では、普段なかなか味わうことのできる経験がたくさんすることができました。





子どもによる、子どものための、子どもだけのお祭り。大人には思いつかないようなさまざまなアイデアあふれる特別空間にお邪魔しました！

令和5年12月21日(木)

お祭り集会



工夫とアイデア満載
のお店屋さん

今年はインフルエンザに伴う学級閉鎖の影響で一度延期となりましたが、無事に開催となり、子どもたちの心待ちにしていた声が聞かれました。

射的、ボウリング、手さぐりゲーム、お化け屋敷、音当てクイズなど、子どもたちのアイデア満載のお店さんが盛りだくさん！さらに算数や漢字などに関連づけたアイデアが散りばめられており、楽しみながらも学べる工夫が凝らされていきました。どのお店屋さんにも元気な呼び込みがあり、活気にあふれていました。

取材をする中で、どのクラスも運営は児童だけで行っていることを知り、子どもたちの頼もしさを感じました。二学期最後の大会イベントを成功させたことは、子どもたちの成長とすてきな思い出になったことと思います。

子どもたちのお店屋さんをサポートしてくださった先生方、ありがとうございました。

親子3世代で語る おなづか小学校の歴史



昭和29年(1954年)のおなづか小学校校舎

歴史あるおなづか小学校では、今年創立87年を迎え、今まで多くの卒業生を輩出してきました。おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんの中にも「おなづか小学校出身」という方もいらっしゃるかと思います。今回は親子3世代に渡りおなづか小学校に通い続けてきたご一家にご協力いただき、昭和～令和とどのように移り変わってきたのかを当事者の視点から、懐かしいエピソードと共にご紹介いただきました。

昭和30年代(1955年)頃



2部授業、3部授業があった

児童数に対して教室数が足りず、1日を2部に分けて授業を行っていたことがありました。昭和33年(1958年)が最も多く、31学級1,676名。今の約3.5倍！昭和34年(1959年)9月に蓮沼小学校ができて、510名が移りました。

プールが初めてできた

昭和37年(1962年)、初めてプールができました。現在のバスケットゴールあたり、校庭内にありました。コンクリート製でザラザラしていて、プールサイドに座るとお尻が痛かったです。

給食の食器は家から持参

給食袋にアルマイトの食器を入れて毎日持参していました。クジラの竜田揚げと揚げパンが美味しかったです。

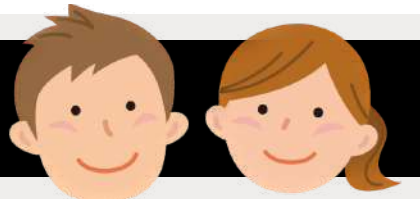
図書室は別棟だった

プールの横、今の飼育小屋あたりに図書室の建物がありました。体育館はまだありませんでした。

ぶち抜き教室

教室同士が板で仕切られていて、取り外すことで教室を倍の広さで使うことができました。

昭和60年代(1985年)頃



校舎は今と変わらない

屋上カラーリングされるなどの改修はあったものの、建物はこの頃から現在まで変わっていません。学校の周りには、文房具屋さんなどの個人商店が軒を連ねていました。

プールが新設された

昭和58年(1983年)、今の位置にプールが新設され、校庭内にあったプールが解体されたことで校庭は広くなりました。新しいプールは当時の最新設備が整った立派なものでした。

飼育小屋はこの頃からあった

当時はニワトリとウサギを飼っていました。飼育委員がキャベツを包丁で切ってエサづくりをしていました。

給食が美味しいと評判だった

近隣の学校がレシピを参考にするほど女塚小の給食は美味しいと評判だったそうです。今も美味しさは変わらず受け継がれているようですね。

50周年タイムボックス

タイムボックスに録音テープや写真などをおさめました。当時の資料によると図書準備室に設置したようですが、今はどこに？開けてみたいです。

お昼の放送

この頃のテーマソングは岬めぐり(山本コウタローとウィークエンド)でした。

そのほかエピソード

ひらがなの「おなづか」

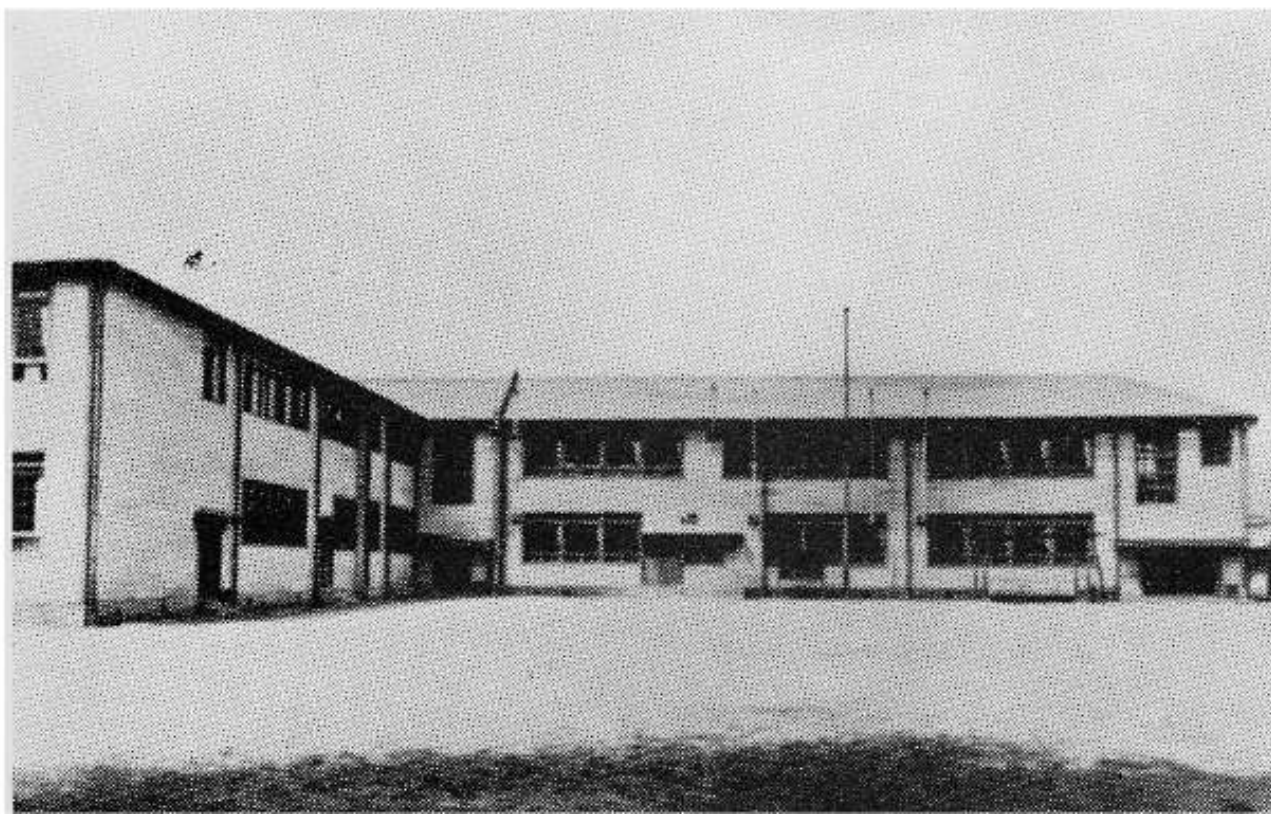
蓮沼小学校と女塚小学校が統合する時、蓮沼小存続の署名や校名をどうするかアンケートがあったそうです。「対等な統合を」との思いで協議会で議論を重ねた結果生まれたのが、ひらがなの「おなづか小学校」です。※こちらのエピソードは蓮沼と女塚双方の保護者と一緒にできることとして、当時発足したおなづか小PTAコーラス(令和2年度よりPTAから独立)の皆さまからお伺いしました。

校歌と運動会の歌

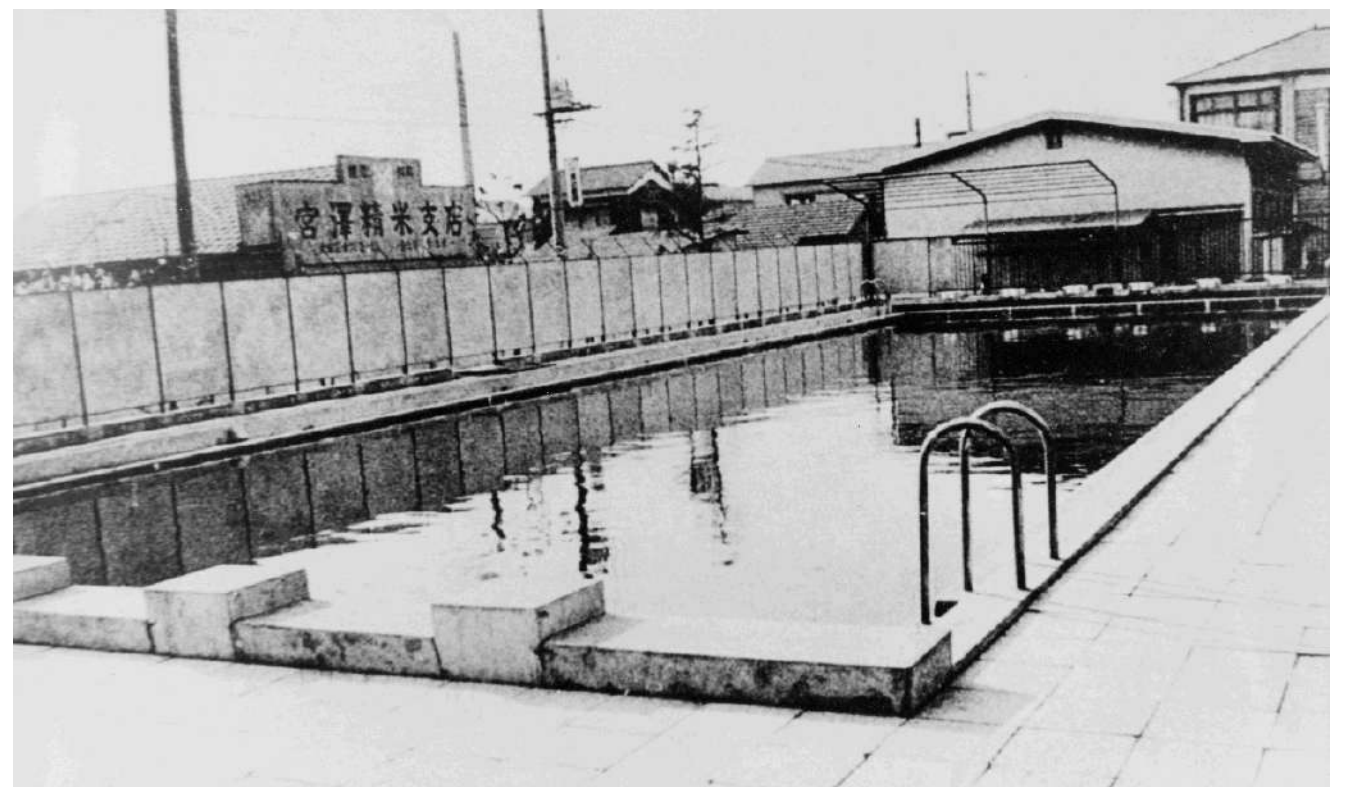
校歌は昭和23年(1948年)、前年に赴任した斎藤先生により作られたと資料にありますが、運動会の歌の歴史も古く、少なくとも昭和30年代には存在していました。今も変わらず歌える祖父母世代に驚きです。ぜひこれからも歌い継いでもらえたら嬉しいです。

おなづか小学校の校舎、プールの変化

※一部写真は「開校65周年 第4回女塚小学校同窓会」実行委員様よりお借りしました



昭和11年(1936年)
開校当時の東京市立女塚尋常小学校



昭和37年(1960年)、校庭にプールが新設



昭和51年(1976年)は、まだ校庭にプールがありました。
プールに隣接している建物は別棟の図書室です。



昭和58年(1983年)
現在と同じ位置に、新プールが完成



令和3年(2021年)には創立85周年を迎えました。
校舎は45年前と変わっていません。



令和5年(2023年)、リニューアルした現在のプール